

平成20年度大分工業高等専門学校編入学者選抜試験における出題ミスについて

平成19年8月24日(金)に実施しました平成20年度の編入学者選抜試験において下記のとおり出題ミスがありましたのでお知らせいたします。

試験問題の点検が不十分であったため、受験者をはじめ関係の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。

今後は入学者選抜におけるチェック体制を見直し、出題ミスの再発防止に努めるとともに、あらためて教職員に対して入学者選抜業務の重要性について注意喚起を行うなどして、入学者選抜におけるミスの防止に万全を期する所存です。

受験された皆様並びに関係の皆様には、本校のこのたびの対応について御理解をいただきますようお願いいたします。

記

1) ミスの概要

機械工学科「専門科目(専門1)」の試験問題中、14の設問「次の投影図の正面図を指示に従い断面図示せよ。またハッチングも施すこと。(フリーハンドでよい。)(1)全断面図とする。(2)階段状断面図とせよ。」について、(2)の問題に正解が記入されていたことが、試験終了後、採点担当者の指摘により判明しました。

2) ミスへの対応

本校では、本件ミスを重く受け止め、入学者選抜の公平を期するため「機械工学科受験者5名全員に対し、問14(2)の配点3点を与える」措置をとることとしました。

平成19年8月24日
大分工業高等専門学校長
大 城 桂 作